



2026年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年4月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ジュンテンドー
 コード番号 9835 URL <https://www.juntendo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 正
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 尾原 司 TEL 0856-24-2400
 定時株主総会開催予定日 2026年5月28日 配当支払開始予定日 2026年5月29日
 有価証券報告書提出予定日 2026年5月27日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期の業績 (2025年3月1日～2026年2月28日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年2月期 | 43,040 | △3.0 | 238 | △49.6 | 208 | △54.4 | △361 | — |
| 2025年2月期 | 44,376 | △0.6 | 472 | 48.1 | 458 | 44.5 | 152 | △19.2 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2026年2月期 | △44.55 | — | △2.8 | 0.5 | 0.6 |
| 2025年2月期 | 18.82 | — | 1.2 | 1.2 | 1.1 |

(参考) 持分法投資損益 2026年2月期 一百万円 2025年2月期 一百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年2月期 | 41,321 | 12,590 | 30.5 | 1,552.50 |
| 2025年2月期 | 38,869 | 12,925 | 33.3 | 1,593.76 |

(参考) 自己資本 2026年2月期 12,590百万円 2025年2月期 12,925百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2026年2月期 | 1,663 | △3,015 | 1,926 | 1,853 |
| 2025年2月期 | 2,029 | △1,913 | △49 | 1,279 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|------------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2025年2月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 | 81 | 53.1 | 0.6 |
| 2026年2月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 | 81 | — | 0.6 |
| 2027年2月期 (予想) | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 | | 54.1 | |

3. 2027年2月期の業績予想 (2026年3月1日～2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|------------|--------|------|------|------|------|------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期 (累計) | 23,300 | △0.8 | 820 | △5.9 | 770 | △9.4 | 480 | △16.2 | 59.19 |
| 通期 | 44,000 | 2.2 | 420 | 76.4 | 300 | 43.8 | 150 | — | 18.50 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2026年2月期 | 8,331,164株 | 2025年2月期 | 8,331,164株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年2月期 | 221,418株 | 2025年2月期 | 221,205株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2026年2月期 | 8,109,853株 | 2025年2月期 | 8,110,033株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信 (添付資料) 4 ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| ① 資産、負債及び純資産の状況 | |
| ② キャッシュ・フローの状況 | |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 貸借対照表 | 5 |
| (2) 損益計算書 | 8 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (持分法損益等) | 13 |
| (セグメント情報等の注記) | 13 |
| (1株当たり情報) | 13 |
| (重要な後発事象) | 13 |
| 4. 商品別売上高 | 14 |
| 5. その他 | 15 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、原材料やエネルギー価格の高止まりが企業収益を圧迫し、雇用・所得環境の改善に物価上昇が先行する中、生活必需品を中心とした消費者の根強い節約志向が続いたことから、本格的な景気回復には至らず、先行き不透明な状況で推移しました。

営業収益につきましては、「地方都市、中山間地、離島のなくてはならないインフラになろう」という経営理念のもと、農業・園芸、建築・DIY関連部門を中心に継続して商品力の強化に取り組み、専門性の高い商品ラインナップの拡充とサービスの向上に努めてまいりました。しかしながら、継続的な物価上昇に伴う買い控えや客数の減少により、前事業年度を下回る結果となりました。

事業年度前半におきましては、春先から野菜苗を中心とした園芸植物の販売が堅調に推移したほか、早い梅雨明けと猛暑により、散水用品、水中ポンプ、刈払機等の農業関連用品やファン付き衣料等の熱中症対策商品が大きく伸びし、堅調に推移いたしました。

しかしながら、9月以降の食料品を中心とする更なる値上げにより、消費者の買い控え意識が一層高まり、住居や生活に関連するあらゆる分野に影響を及ぼし、農業資材、農業機械等の一部部門で堅調さを維持したものの、その他大半の部門で前事業年度を大きく下回り、全体としては厳しい結果となりました。

当事業年度の営業収益（売上高及び営業収入）は430億4千万円で、前事業年度比13億3千5百万円（3.0%）の減少となりました。うち売上高は、421億1千1百万円で前事業年度比13億7千1百万円（3.2%）の減少、営業収入は、9億2千9百万円で前事業年度比3千6百万円（4.1%）の増加となりました。

商品別売上高では、家庭雑貨・家庭電器が114億2千8百万円で前事業年度比5億6千5百万円の減少、趣味・嗜好が59億7千2百万円で前事業年度比3億7千7百万円の減少、農業・園芸が119億2百万円で前事業年度比1億9千4百万円の増加、建築・DIYが115億3千7百万円で前事業年度比2億7百万円の減少、その他の売上が12億4千4百万円で前事業年度比1億6千5百万円の減少、関連事業が2千6百万円で前事業年度比2億5千万円の減少となりました。

損益につきましては、値入の改善による売上総利益率の向上や経費削減に努めましたが、営業収益においては事業年度後半の不振が響き、販売費及び一般管理費においては、賃上げによる人件費や設備投資に伴う減価償却費の増加等の影響から、営業利益及び経常利益は前事業年度を下回りました。また、店舗の固定資産の減損損失や店舗閉店に伴う固定資産除却損を特別損失に計上したこと等により、当期純損失を計上することとなりました。

当事業年度の営業利益は2億3千8百万円で、前事業年度比2億3千4百万円（49.6%）の減少、経常利益は2億8百万円で、前事業年度比2億4千9百万円（54.4%）の減少となりました。また、当期純損失は3億6千1百万円（前事業年度は当期純利益1億5千2百万円）となりました。

店舗につきましては、ホームセンター1店の開店と、1店の全面改装を実施し、新店への移転に伴う閉店も含むホームセンター6店及びブックセンター1店を閉店いたしました。これにより、当事業年度末の店舗数は116店（ホームセンター116店）となり、前事業年度末比6店の減少となりました。なお、ブックセンター1店の閉店により、当社のブックセンター事業は終了しております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の財政状態は、前事業年度末と比較し、総資産が24億5千2百万円増加、負債が27億8千7百万円増加し、純資産が3億3千4百万円減少しました。

(総資産)

主に流動資産の現金及び預金5億7千4百万円、固定資産の有形固定資産17億7千3百万円及び投資その他の資産2億9千3百万円の増加等から24億5千2百万円増加しました。

(負債)

主に固定負債の長期借入金21億8千1百万円及びリース債務10億1千3百万円の増加と、流動負債の設備関係支払手形1億6千5百万円及び買掛金1億3千8百万円の減少等から27億8千7百万円増加しました。

(純資産)

主に当期純損失による3億6千1百万円及び剰余金の配当による8千1百万円の減少等から3億3千4百万円減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動及び財務活動により増加した資金を、主として店舗建設等の投資活動に充当し、前事業年度末に比べ5億7千4百万円増加の18億5千3百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は16億6千3百万円となりました。

主な要因は、資金収入の棚卸資産の減少5億2千万円及び非資金費用の減価償却費12億4千2百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は30億1千5百万円となりました。

主な要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出25億4千3百万円及び建設協力金の支払による支出7億2千7百万円等によるものであります。

支出の主な内容は、店舗の新規出店、既存店舗の土地購入及び物流設備の設置等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の増加は19億2千6百万円となりました。

主な要因は、短期借入金の純増額7億円及び長期借入金55億円の調達に対し、長期借入金40億7千3百万円の返済及び配当金8千万円の支出等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2022年 2月期 | 2023年 2月期 | 2024年 2月期 | 2025年 2月期 | 2026年 2月期 |
|----------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 自己資本比率(%) | 36.0 | 33.6 | 33.3 | 33.3 | 30.5 |
| 時価ベースの自己資本比率(%) | 14.4 | 12.5 | 12.2 | 10.9 | 10.2 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年) | 28.6 | 15.7 | 22.0 | 6.8 | 10.3 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍) | 5.8 | 13.0 | 8.6 | 24.6 | 12.6 |

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務体質の向上と経営基盤の強化を図りつつ、収益状況および配当性向等を総合的に勘案し、株主の皆様に対する利益還元を充実させることを重要施策としております。

上記方針に基づき、当事業年度の剰余金の配当は、2026年1月9日の第3四半期決算短信にて公表いたしましたとおり1株につき10円とさせていただきます。また、次期の配当につきましては、1株当たり10円の期末配当を予定しております。

内部留保資金につきましては、新規出店等の設備投資に充当し、企業体質の強化に努めてまいります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、物価高による消費者の節約志向が続く中、中東情勢の緊迫化など、不安定な国際情勢からエネルギー価格の高騰や円安基調によるコスト高、物価高などが予想され、日本経済の先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。また、中長期的には人口減少による市場規模の縮小や人材・労働力の確保等が課題になると認識しております。

このような経営環境のもと、当社は持続的な成長を実現するため、以下の施策に取り組んでまいります。

・営業力の強化

当事業年度は全体として売上が低迷いたしました。当社が強化している農業・園芸部門は前年実績を上回り、底堅く推移しました。引続き島根県農業協同組合および全国農業協同組合連合会との連携を推し進め、他社との差別化と顧客ロイヤリティの向上を図り、同部門を起点とした売上回復を目指します。あわせて、業務改革により創出した人員を法人営業、配達・取付サービスへ再配置し、付加価値の提供と収益の拡大を図ってまいります。

・専門人材の育成とサービス拡充

研修を強化し、「DIYアドバイザー」や「グリーンアドバイザー」等の有資格者を育成し、専門性の高いスタッフによる課題解決型営業を実践いたします。また、修理スタッフ配置店舗を拡大し、店舗への目的来店性と来店頻度を高め、店舗全体の売上増加につなげます。

・収益構造の改革

当事業年度より稼働した新物流センターを核に物流拠点の再編、最適化を進め、更なるコスト削減を実現します。また、プライベートブランド商品の構成比を高め、利益率の向上を図ります。

・業務改革の推進

店舗の業務を抜本的に見直し、効率化を進めることで、少人数でも質の高いサービスを提供できる体制を構築し、販売費及び一般管理費の抑制を図ります。また、AIの活用や基幹システムの刷新に着手し、全社的な生産性の向上を推進してまいります。

当社は、この厳しい外部環境を、組織風土を刷新し生産性を高めるための好機と捉え、「地方都市、中山間地、離島のなくてはならないインフラになろう」という経営理念のもと、企業価値の向上に取り組んでまいります。

これらの状況を踏まえ、次年度の業績見通しにつきましては、次の通り予想しております。

| | | | |
|-------|--------|-------|----------|
| 営業収益 | 440億円 | (前年度比 | 2.2%増加) |
| 営業利益 | 4億2千万円 | (前年度比 | 76.4%増加) |
| 経常利益 | 3億円 | (前年度比 | 43.8%増加) |
| 当期純利益 | 1億5千万円 | (前年度比 | —) |

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年2月28日) | 当事業年度 (2026年2月28日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,279,115 | 1,853,155 |
| 売掛金 | 379,677 | 450,659 |
| 商品 | 13,722,586 | 13,180,429 |
| 貯蔵品 | 35,455 | 50,253 |
| 前払費用 | 244,922 | 251,134 |
| 建設協力金 | 69,640 | 106,482 |
| 前渡金 | 12,706 | 6,913 |
| その他 | 196,276 | 257,962 |
| 流動資産合計 | 15,940,381 | 16,156,992 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 24,614,470 | 24,913,921 |
| 減価償却累計額 | △15,196,901 | △15,477,886 |
| 建物(純額) | 9,417,569 | 9,436,035 |
| 構築物 | 4,375,168 | 4,276,381 |
| 減価償却累計額 | △3,604,001 | △3,600,855 |
| 構築物(純額) | 771,166 | 675,526 |
| 機械及び装置 | 717,327 | 665,992 |
| 減価償却累計額 | △632,215 | △599,881 |
| 機械及び装置(純額) | 85,112 | 66,111 |
| 工具、器具及び備品 | 3,732,507 | 3,867,065 |
| 減価償却累計額 | △3,096,977 | △3,268,827 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 635,529 | 598,237 |
| 土地 | 5,956,324 | 7,506,957 |
| リース資産 | 182,157 | 1,216,852 |
| 減価償却累計額 | △117,752 | △169,354 |
| リース資産(純額) | 64,405 | 1,047,498 |
| 建設仮勘定 | 643,185 | 16,006 |
| 有形固定資産合計 | 17,573,294 | 19,346,371 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 250,925 | 285,688 |
| 電話加入権 | 7,019 | 6,633 |
| リース資産 | 6,906 | 117,356 |
| その他 | 31,277 | 55,681 |
| 無形固定資産合計 | 296,129 | 465,359 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年2月28日) | 当事業年度 (2026年2月28日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 396,884 | 555,685 |
| 関係会社株式 | 3,000 | 3,000 |
| 出資金 | 302 | 92 |
| 長期前払費用 | 599,793 | 876,793 |
| 前払年金費用 | 14,395 | 17,363 |
| 繰延税金資産 | 446,969 | 458,425 |
| 建設協力金 | 1,721,032 | 1,771,103 |
| 敷金 | 1,611,047 | 1,500,815 |
| その他 | 266,030 | 169,338 |
| 投資その他の資産合計 | 5,059,454 | 5,352,617 |
| 固定資産合計 | 22,928,877 | 25,164,349 |
| 資産合計 | 38,869,258 | 41,321,341 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 44,393 | 5,989 |
| 電子記録債務 | 3,879,631 | 3,845,801 |
| 買掛金 | 2,850,215 | 2,711,985 |
| 短期借入金 | 500,000 | 1,200,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,794,592 | 3,039,472 |
| リース債務 | 30,302 | 181,401 |
| 未払金 | 730,361 | 613,942 |
| 未払費用 | 416,422 | 417,305 |
| 未払法人税等 | 161,968 | 85,324 |
| 預り金 | 27,593 | 79,281 |
| 前受収益 | 50,380 | 54,375 |
| 賞与引当金 | 180,673 | 167,308 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 34,976 | — |
| 資産除去債務 | 1,400 | — |
| 設備関係支払手形 | 165,000 | — |
| 契約負債 | 393,934 | 424,327 |
| その他 | 7,430 | 5,417 |
| 流動負債合計 | 13,269,275 | 12,831,931 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 9,395,230 | 11,577,158 |
| 長期預り敷金 | 274,524 | 282,074 |
| リース債務 | 52,163 | 1,065,749 |
| 退職給付引当金 | 2,301,554 | 2,338,589 |
| 資産除去債務 | 597,786 | 586,281 |
| その他 | 53,391 | 49,210 |
| 固定負債合計 | 12,674,650 | 15,899,062 |
| 負債合計 | 25,943,925 | 28,730,993 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年2月28日) | 当事業年度 (2026年2月28日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,224,255 | 4,224,255 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 3,999,241 | 3,999,241 |
| その他資本剰余金 | 12,034 | 12,034 |
| 資本剰余金合計 | 4,011,275 | 4,011,275 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 715,126 | 715,126 |
| その他利益剰余金 | | |
| 別途積立金 | 1,319,189 | 1,319,189 |
| 繰越利益剰余金 | 2,598,539 | 2,156,157 |
| 利益剰余金合計 | 4,632,855 | 4,190,473 |
| 自己株式 | △96,021 | △96,127 |
| 株主資本合計 | 12,772,365 | 12,329,878 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 152,967 | 260,469 |
| 評価・換算差額等合計 | 152,967 | 260,469 |
| 純資産合計 | 12,925,333 | 12,590,348 |
| 負債純資産合計 | 38,869,258 | 41,321,341 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日) | 当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日) |
|------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 商品売上高 | 43,464,082 | 42,111,179 |
| その他の売上高 | 18,442 | — |
| 売上高合計 | 43,482,525 | 42,111,179 |
| 売上原価 | | |
| 商品売上原価 | | |
| 商品期首棚卸高 | 14,206,761 | 13,722,586 |
| 当期商品仕入高 | 30,082,195 | 28,880,484 |
| 合計 | 44,288,957 | 42,603,071 |
| 商品期末棚卸高 | 13,722,586 | 13,180,429 |
| 他勘定振替高 | — | 7,089 |
| 商品売上原価 | 30,566,370 | 29,415,552 |
| その他の売上原価 | 9,956 | — |
| 売上原価合計 | 30,576,327 | 29,415,552 |
| 売上総利益 | 12,906,198 | 12,695,626 |
| 営業収入 | | |
| 不動産賃貸収入 | 590,825 | 609,612 |
| その他の営業収入 | 302,705 | 320,190 |
| 営業収入合計 | 893,531 | 929,802 |
| 営業総利益 | 13,799,729 | 13,625,429 |
| 販売費及び一般管理費 | 13,327,048 | 13,387,378 |
| 営業利益 | 472,680 | 238,051 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 9,224 | 29,432 |
| 受取配当金 | 14,169 | 16,361 |
| 受取手数料 | 6,905 | 6,905 |
| 受取保険金 | 6,848 | 20,010 |
| 物品売却収入 | 11,068 | — |
| 雑収入 | 33,049 | 44,473 |
| 営業外収益合計 | 81,265 | 117,183 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 85,978 | 138,931 |
| 雑損失 | 9,890 | 7,630 |
| 営業外費用合計 | 95,868 | 146,561 |
| 経常利益 | 458,077 | 208,674 |
| 特別利益 | | |
| 資産除去債務戻入益 | — | 12,836 |
| 工事負担金等受入額 | — | 450 |
| 固定資産売却益 | 2,090 | — |
| 特別利益合計 | 2,090 | 13,286 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日) | 当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日) |
|------------------------|--|--|
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 3,767 | 98 |
| 固定資産除却損 | 25,229 | 63,268 |
| 減損損失 | 135,968 | 507,277 |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | 34,976 | — |
| リース解約損 | — | 1,129 |
| 事業整理損 | — | 10,846 |
| 特別損失合計 | 199,941 | 582,621 |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△) | 260,226 | △360,661 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 148,154 | 63,375 |
| 法人税等調整額 | △40,530 | △62,755 |
| 法人税等合計 | 107,623 | 620 |
| 当期純利益又は当期純損失 (△) | 152,602 | △361,281 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位: 千円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|--------------------------|-----------|-----------|----------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 |
| | | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 4,224,255 | 3,999,241 | 12,034 | 4,011,275 | 715,126 | 1,319,189 | 2,527,039 | 4,561,355 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △81,103 | △81,103 |
| 当期純利益 | | | | | | | 152,602 | 152,602 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | — | — | 71,499 | 71,499 |
| 当期末残高 | 4,224,255 | 3,999,241 | 12,034 | 4,011,275 | 715,126 | 1,319,189 | 2,598,539 | 4,632,855 |

| | 株主資本 | | 評価・換算 差額等 | 純資産合計 |
|--------------------------|---------|------------|----------------------|------------|
| | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他有価 証券評価差 額金 | |
| 当期首残高 | △95,880 | 12,701,006 | 127,731 | 12,828,738 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | △81,103 | | △81,103 |
| 当期純利益 | | 152,602 | | 152,602 |
| 自己株式の取得 | △140 | △140 | | △140 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | 25,236 | 25,236 |
| 当期変動額合計 | △140 | 71,358 | 25,236 | 96,594 |
| 当期末残高 | △96,021 | 12,772,365 | 152,967 | 12,925,333 |

当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位: 千円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|--------------------------|-----------|-----------|----------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 4,224,255 | 3,999,241 | 12,034 | 4,011,275 | 715,126 | 1,319,189 | 2,598,539 | 4,632,855 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △81,099 | △81,099 |
| 当期純損失 (△) | | | | | | | △361,281 | △361,281 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | — | — | △442,381 | △442,381 |
| 当期末残高 | 4,224,255 | 3,999,241 | 12,034 | 4,011,275 | 715,126 | 1,319,189 | 2,156,157 | 4,190,473 |

| | 株主資本 | | 評価・換算 差額等 | 純資産合計 |
|--------------------------|---------|------------|----------------------|------------|
| | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他有価 証券評価差 額金 | |
| 当期首残高 | △96,021 | 12,772,365 | 152,967 | 12,925,333 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | △81,099 | | △81,099 |
| 当期純損失 (△) | | △361,281 | | △361,281 |
| 自己株式の取得 | △105 | △105 | | △105 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | 107,502 | 107,502 |
| 当期変動額合計 | △105 | △442,487 | 107,502 | △334,984 |
| 当期末残高 | △96,127 | 12,329,878 | 260,469 | 12,590,348 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日) | 当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△) | 260,226 | △360,661 |
| 減価償却費 | 1,168,282 | 1,242,079 |
| 減損損失 | 135,968 | 507,277 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 27,224 | △13,365 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △71,359 | 37,035 |
| 前払年金費用の増減額 (△は増加) | △11,910 | △2,968 |
| 受取利息及び受取配当金 | △23,393 | △45,793 |
| 支払利息 | 85,978 | 138,931 |
| 有形及び無形固定資産売却損益 (△は益) | 1,676 | 98 |
| 有形及び無形固定資産除却損 | 25,229 | 63,268 |
| 受取保険金 | △6,848 | △20,010 |
| 資産除去債務戻入益 | — | △12,836 |
| 事業整理損 | — | 10,846 |
| 工事負担金等受入額 | — | △450 |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | 34,976 | — |
| リース解約損 | — | 1,129 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 4,276 | △70,981 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 490,309 | 520,269 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △137,054 | △204,950 |
| その他 | 105,518 | 138,539 |
| 小計 | 2,089,102 | 1,927,458 |
| 利息及び配当金の受取額 | 15,426 | 17,210 |
| 利息の支払額 | △82,567 | △132,115 |
| 保険金の受取額 | 5,655 | 21,205 |
| 事業整理損による支払額 | — | △698 |
| 法人税等の支払額 | △84,133 | △168,673 |
| 法人税等の還付額 | 85,623 | 4 |
| リース解約損の支払額 | — | △1,129 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,029,106 | 1,663,261 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △1,506,119 | △2,543,928 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 17,720 | 0 |
| 長期前払費用の取得による支出 | △16,565 | △1,192 |
| 貸付金の回収による収入 | 1,840 | 153 |
| 工事負担金等受入による収入 | — | 450 |
| 建設協力金の支払による支出 | △504,684 | △727,294 |
| その他 | 94,239 | 256,421 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,913,569 | △3,015,389 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △1,100,000 | 700,000 |
| 長期借入れによる収入 | 4,200,000 | 5,500,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,969,872 | △4,073,192 |
| リース債務の返済による支出 | △54,564 | △102,877 |
| 割賦債務の返済による支出 | △43,377 | △16,711 |
| 自己株式の取得による支出 | △142 | △107 |
| 配当金の支払額 | △81,064 | △80,943 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △49,021 | 1,926,167 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 66,516 | 574,039 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,212,599 | 1,279,115 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,279,115 | 1,853,155 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社はホームセンターを主たる事業とする一般小売業の単一セグメントであるため、記載を省略しており
ます。

当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

当社はホームセンターを主たる事業とする一般小売業の単一セグメントであるため、記載を省略しており
ます。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日) | 当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日) |
|-------------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,593.76円 | 1,552.50円 |
| 1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△) | 18.82円 | △44.55円 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 については、潜在株式が存在しないた め記載していません。 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 については、潜在株式が存在しないた め記載していません。 |

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度末 (2025年2月28日) | 当事業年度末 (2026年2月28日) |
|-----------------------------|------------------------|------------------------|
| 貸借対照表の純資産の部の合計額(千円) | 12,925,333 | 12,590,348 |
| 普通株式に係る純資産額(千円) | 12,925,333 | 12,590,348 |
| 差額の主な内訳(千円) | — | — |
| 普通株式の発行済株式数(株) | 8,331,164 | 8,331,164 |
| 普通株式の自己株式数(株) | 221,205 | 221,418 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株) | 8,109,959 | 8,109,746 |

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日) | 当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日) |
|----------------------------|--|--|
| 損益計算書上の当期純利益又は当期純損失(△)(千円) | 152,602 | △361,281 |
| 普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円) | 152,602 | △361,281 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 8,110,033 | 8,109,853 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 商品別売上高

(単位：千円)

| 部門別 | | 期別 | 前事業年度 (自2024年3月1日 至2025年2月28日) | 当事業年度 (自2025年3月1日 至2026年2月28日) | 前年度比 (△印減) |
|-------------------|-----------|----|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------|
| | | | 金額 | 金額 | 金額 |
| 売上高 | 家庭雑貨・家庭電器 | | 11,993,330 | 11,428,190 | △565,140 |
| | 趣味・嗜好 | | 6,349,934 | 5,972,760 | △377,173 |
| | 農業・園芸 | | 11,707,177 | 11,902,101 | 194,923 |
| | 建築・D I Y | | 11,745,255 | 11,537,850 | △207,404 |
| | その他 | | 1,409,643 | 1,244,049 | △165,594 |
| | ホームセンター事業 | | 43,205,342 | 42,084,952 | △1,120,389 |
| | 関連事業 | | 277,183 | 26,226 | △250,957 |
| | 売上高合計 | | 43,482,525 | 42,111,179 | △1,371,346 |
| 営業収入 | ホームセンター事業 | | 882,559 | 929,611 | 47,052 |
| | 関連事業 | | 10,971 | 191 | △10,780 |
| | 営業収入合計 | | 893,531 | 929,802 | 36,271 |
| 営業収益(売上高及び営業収入合計) | | | 44,376,056 | 43,040,982 | △1,335,074 |

(注) 1 ホームセンター事業の各部門の内容は次のとおりであります。

| | |
|-----------|--|
| 家庭雑貨・家庭電器 | 台所用品、家庭用品、日用消耗品、食料品、電器パーツ、家電製品、収納・インテリア等 |
| 趣味・嗜好 | ペット用品、カー・レジャー用品、オフィス用品・文具等 |
| 農業・園芸 | 園芸・農業用品、園芸植物、農業資材、切り花、農業機械等 |
| 建築・D I Y | 工具、補修・塗装用品、作業衣料、住設・エクステリア用品、建築金物、木材・建材等 |
| その他 | 灯油等 |

2 関連事業の内容は次のとおりであります。

書籍・CD・DVD等

5. その他

(1) 役員の変動 (2026年5月28日付)

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の取締役の変動

- ・ 退任予定取締役

取締役 松浦 誠 (現 取締役 開発本部長)

(2) その他

該当事項はありません。